

令和3年度 第47回北海道高等学校定時制通信制体育連盟バドミントン大会
兼 第23回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会北海道予選会
顧問・監督会議資料

2021.6.19

北海道定通体連バドミントン競技専門委員長
市立札幌大通高等学校 坪内 宣

1. 新型コロナウイルス感染防止対策について

確認事項

- ① 提出書類は各学校で引率・選手分を印刷し記入したものを当日持参する。持参しなかった場合は棄権となる。
- ② 引率者と出場選手のみが入館でき、試合に出場しない生徒や保護者は校内に立ち入ることはできない。
- ③ 開閉開式は行わない。
- ④ 主審・線審はマスクを着用すること。
- ⑤ 観戦は距離を空けて行う。(密にならないように注意する)
- ⑥ 大きな声で応援・会話をしない(拍手のみ、マスク着用)。審判時のコールは必要最小限とする。
- ⑦ 進行に合わせて適宜換気を行う(本部からの指示)。
- ⑧ 11点でのインターバルはとらない。ただし、選手の疲労度を考慮せざるを得ない場合はこの限りではない。

2. 支部大会参加校数および全道大会参加人数確認(別紙参照)

3. 進行・組み合わせ

①大会の進行について(今大会で使用するシャトルは、Yonex NEW OFFICIAL(3番)を使用)

- ・試合数…男子団体戦9試合、女子団体戦3試合 計12試合、**3位決定戦は行わない。**

男子個人戦28試合、女子個人戦22試合 男女3位決定戦2試合、計52試合

男女とも**3・4位決定戦を行う。**

- ・1日目に男子/女子団体は準決勝までをおこなう。

2日目に男子/女子団体決勝、男女個人戦を行う。

(男子会場：旭川東高校、女子会場：旭川工業高校)

- ・団体、個人戦とも各試合は、21点ラリーポイント制の3ゲームで行い、2ゲーム先取式とする。

- ・団体戦は複1組・単2名で行い、試合順序は、複1・単1・単2で実施する。同一選手が単複を兼ねることはできない。1試合、21点の2ゲーム先取で行い、1対抗戦2試合先取とする。

- ・団体戦は複1と単1を同時に行い、先に終了したコートで単2を行う。ただし、勝敗が決した時点で、単2の試合は途中でも打ち切る(初戦であっても)。また、進行状況によっては、複1と単1・単2を同時(3面同時進行)に行うこともある。ダブルスにおいて、試合開始時の1stサーバーとそのレシーバーは赤リボンをつける(当番校用意)。

- ・審判（主審）は、旭川東高校/旭川工業高校の全日制のバドミントン部員が行う。
- ・個人戦の線審（得点係を兼ねる）については対戦校より出すことを基本とするが、当番校で手配ができる場合はこの限りではない。
- ・団体戦の線審は、本部より割り当てる。各校のご協力をよろしくお願いします。
- ・表彰は、2日目順位が決した時点で、コート上で簡易的に行う。
- ・自校の選手の試合が全て終了し、大会途中で帰路につく学校の先生は、本部に一声おかけください。
なお、全国大会出場権を得た学校は、本部より全国大会要項・関係書類を受け取ってください。

②組み合わせについて

*シード権に関する大会規定

協議→今大会は、前年度大会が未開催のため、前々年度の大会結果を基にシード権を与える。

要項から

団体戦：団体戦のシードは前年度優勝・準優勝の2チームとする。該当チームが不出場または、予選で敗退した場合には当該支部の代表チームをシードとする。

個人戦：個人戦のシードは前年度優勝・準優勝の2名とする。該当選手が不参加の場合には、前年度ベスト4の選手まで繰り上げてシードとする。

*シードの確認（前々年度とは令和元年度の大会である）

男子団体 前々年度優勝校 札幌月寒高等学校（石狩支部）⇒**第1シード** 有朋高等学校（石狩支部）
前々年度準優勝校 札幌大通高等学校（石狩支部）⇒**第2シード** 札幌大通高等学校（石狩支部）

女子団体 前々年度優勝校 真狩高等学校（後志支部）⇒**第1シード** 真狩高等学校（後志支部）
前々年度準優勝校 札幌大通高等学校（石狩支部）⇒**第2シード** 江別高等学校（石狩支部）

男子個人戦 前々年度優勝 武田 清敬（札幌月寒）不参加
前々年度準優勝 竹岡 龍我（飛鳥未来）不参加
3位 長船 達也（星槎国際）⇒**第1シード**
4位 阿部 真心（幌加内）不参加
第2シード該当者なし

女子個人戦 前々年度優勝 中振 奈央（クレーク記念国際札幌）不参加
前々年度準優勝 遠藤 咲希（留寿都）不参加
3位 西村 美香（函館中部）不参加
4位 尾形 紫音（星槎国際本部）不参加
第1シード・第2シード該当者なし

③その他

【全国大会出場について】2021年8月15日（日）～18日（水）小田原市総合文化体育館

全国大会出場は、男女団体各1チーム、男女個人各2名以内とする。今年度、全国特別推薦生徒はなし。